

## 部会報告及び協議内容

## 〔総務部会〕

## ○開催日

第1回 6月28日(水)

第2回 7月26日(水)

第3回 10月26日(木)

## ○協議事項

- (1) 校名の募集方法等について
- (2) 校名募集の周知等について
- (3) 校名候補の決定

## ○協議の結果

- (1) 募集については、公募とし、対象は市内外問わずだれでも応募可とする  
【資料1】豊前市の新しい「学校名」募集要項
- (2) 広報方法としては、市HP、市報9月号、公式LINE、Facebook、各小中学校保護者連絡網、市役所・公民館・図書館・小中学校など公共施設
- (3) 校名候補は部会にて各校5案に絞り、協議会に諮る。その後、教育委員会会議にて1案に決定し条例として議会承認を経て決定する。

## ○各校の校名案 &lt;&lt;議案1&gt;&gt;

## A：中学校

校名候補	選定理由
豊前中央中学校 (ぶぜんちゅうおう)	豊前の中心に位置することがわかりやすいから。
豊前中学校 (ぶぜん)	豊前と一目でわかるような校名で、シンプルにわかりやすいから。
豊前旭桜中学校 (ぶぜんきょくおう)	豊という字を入れ、築上中部高校跡地に建つということで思い入れのある方が多いから。
緑豊中学校 (りょくほう)	緑というグリーンでクリーンなイメージをもたせたい。
豊前清翔中学校 (ぶぜんせいしょう)	清らかな豊前海に囲まれて飛躍していくイメージが良い。

B：義務教育学校

校名候補	選定理由
豊前蔵春学園 (ぶぜんそうしゅんがくえん)	新しい時代を拓く若者を育成した私塾の志を受け継ぐ学校となつてほしいから。 豊前の南部のシンボルでもある蔵春園にあやかって。
豊前南義務教育学校 (ぶぜんみなみ)	豊前の南にある学校だとわかりやすいから。
昇陽館 (しょうようかん)	班の選定案として中学校で提案した旭(朝日)から連想される太陽にちなんだ学校名だから。
みんなの学校 (みんなのがっこう)	小規模特認校として、どこからでも誰でも来られる学校だというイメージがわきやすいから。 やわらかい名前であるのも良いから。
豊前南郷義務教育学校 (ぶぜんなんごう)	豊前の南にある学校だとわかりやすいから。

C：小学校(現八屋中学校)

校名候補	選定理由
豊前北小学校 (ぶぜんきた)	豊前の北にある学校だと、わかりやすいから。
豊前第一小学校 (ぶぜんだいいち)	豊前の名前があつてわかりやすく、また、D校と区別するため。
豊前みらい小学校 (ぶぜんみらい)	D校案(豊前あさひ)と対応しており、未来に羽ばたくイメージで良いから。小学校なのでひらがなに、やわらかい印象が良いから。
旭豊北小学校 (きょくほうきた)	校名案で応募はないがD校案(旭豊南)と対応させ、統一感を持たせたいから。
豊前海豊小学校 (ぶぜんかいほう)	海に近い位置の学校で、海という字がイメージにあうから。

D：小学校(現千束中学校)

校名候補	選定理由
豊前中央小学校 (ぶぜんちゅうおう)	豊前の中央に位置することがわかりやすいから。
豊前第二小学校 (ぶぜんだいに)	C校を第一、D校を第二とすると、わかりやすくて良いから。
豊前あさひ小学校 (ぶぜんあさひ)	C校案(豊前みらい)と対応しており、旭城にちなんだのと、朝日が昇るイメージで良いから。
旭豊南小学校 (きょくほうみなみ)	旭城にちなんで。C校案(旭豊北)と対応させ、統一感を持たせたいから。
豊前輝豊小学校 (ぶぜんきほう)	豊前の豊という字を用いており、また、通う児童が輝ける学校になることが期待できるから。

## 〔通学部会〕

### ○開催日

第1回 7月31日（月）

第2回 9月29日（金）

### ○協議事項

（1）通学方法について

（2）義務教育学校と新設中学校の通学方法について

### ○協議の結果

（1）小学校は2 kmを超える場合はスクールバスを検討、詳細については令和6年度以降に協議

（2）義務教育学校はこれまでどおり、新設中学校の通学方法は、徒歩・自転車・スクールバス

### ○通学方法について《議案2》

義務教育学校	1年生～6年生	7年生～9年生
①原則	・徒歩	・徒歩
②自転車通学を希望する生徒	—	・自転車 (距離制限なし★)
③旧上川底、岩屋、郷山小学校区	・スクールバス (市バス活用)	*市バス(補助)
④小規模特認校制度の児童生徒	・保護者の負担と責任 *市バス(補助)	・保護者の負担と責任 *市バス(補助)

\*市バス(補助)・・・小規模特認校制度利用による特例措置

★教育部会の協議結果(距離制限はなくして良い)を、中学校長会にて再協議し、再編後の校則に反映させていく。

新設中学校	1年生～3年生	備考
①原則	・徒歩	
②自転車通学を希望する生徒	・自転車	距離制限なし★
③6km以上	・専用スクールバス	行政区による指定ではなく、実距離での許可とする。
④角田中学校区	・専用スクールバス	

★教育部会の協議結果(距離制限はなくして良い)を、中学校長会にて再協議し、再編後の校則に反映させていく。

## 〔制服・PTA部会〕

### ○開催日

第1回 5月18日(木)

第2回 6月27日(火)

第3回 8月30日(水) 事業者選考会 第4回 9月13日(水)

### ○協議事項

- (1) 標準服について
- (2) 事業者選考について
- (3) 標準服製造メーカー選定について
- (4) 標準服サンプルの試着会について

### ○協議の結果

- (1) 中学生の標準服は市内統一とし、令和7年度入学生より着用する
- (2) 製造メーカーは、広く公募
- (3) プレゼンテーションには大手製造メーカー3社が参加し、(株)トンボに決定
- (4) 11月6日～15日、各小中学校に制服サンプルを持参し、試着会・ミニ展示会をおこなった

## 〔施設部会〕

### ○開催日

第1回 8月17日(木)

第2回 10月17日(火)

第3回 11月 2日(木) 新設中学校ワークショップ

### ○協議事項

- (1) 学校備品について
- (2) 学校重要備品について

### ○協議の結果

- (1) 現学校施設に備えている備品については、①使える備品は新設校に移管 ②新設校に不要である備品については市役所・公民館等関係各所に移管 ③①,②により残る備品は公売・無償譲渡 ④廃棄
- (2) 校旗・アルバム・書・賞状など各校にある重要備品については、そのままあるいはデータ化して移転先学校に保存するなど、重要備品ごとに共通の取り扱いをする

## 〔教育部会〕

第1回 6月26日(月)

第2回 8月 2日(水)

第3回 11月 7日(火)

### ○協議事項

(1) 新設4校の学校運営基本コンセプトについて

### ○協議の結果

(1) 第2回部会において、4校の基本コンセプトを主に検討。

(2) 第3回部会において、教職員、教育・学校運営協議会委員の意見聴取をもとに、重点取り組み事項について検討。